

# 2020年度京都藤原学校 日本外交外史

今年度の京都藤原学校は政府のまとめた外交正史ではなく、民間がまとめたさまざまな分野の外交外史を学びます。近年国内外で改めて情報公開が進んできて、今までの外交正史にはない事実が次々と明らかになっています。本当は何が起きていたのか、その真相に近づくためには民間人がまとめた記録が大変参考になります。今年度はこれらの日本外交外史を学び、この先の日本の再構築の一助にしたいと思います。

## <開催概要>

### 第1回 2021年3月6～7日（土日）

※延期により日程が変更になっています。

教科書は1996年に英国で発刊された『日本とロンドンのシティー』という英書です。幕末の開国から1990年代までの日本が世界の金融の中心地から見た姿で書かれていて国際金融市場と国民国家の関係が大変よくわかります。

### 第2回 7月11～12日（土日）

教科書は1994年に発刊された若泉敬氏の『他策ナカリシヲ信ゼムト欲ス』です。戦後の沖縄返還と日米核密約を赤裸々に証言した本で、発刊と同時に大きな衝撃が広がりました。あたかも歴史的転機に立っている日米関係が戦後どのように運営されてきたかを知ることができる非常に興味深い本です。

### 第3回 10月24～25日（土日）

教科書は1996年に発刊された幕内満雄氏による『満州国警察外史』です。戦前の日本の傀儡国家満州国の実像は未だすべてが明らかになっていません。この本は満州警察が当時何をしていたのかを語る興味深い本で、それは現在各国が世界中で展開する謀略や紛争地域の運営の実情を知る参考にもなります。正史としての『満洲国史』なども参考に読み解いていきます。

### 第4回 2021年1月9～10日（土日）

教科書は1985年に原著の初版が発刊され、2019年に訳書が発刊された『成功していた日本の原爆実験・隠蔽された核開発史』です。戦前日本は原爆開発を行ったが終戦以前に未完のまま放棄されたというのが正史です。しかし以前から日本は今の北朝鮮の領土で原爆開発に成功していたという噂が絶えず、この本は改めてその噂の源を検証しています。ちょうど訳書が発刊された時期は米朝の本格協議が始まった時期で、東アジアの核のみならず、北朝鮮が本当はどういう国かを考える上でも興味深い本です。

1日目 勉強会 14：00～18：00  
夕食 18：30～19：30 頃 希望者で懇親会  
2日目 勉強会 9：00～12：00

## <会場：パレスサイドホテル>

京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町380  
075-415-8887 <http://www.palacesidehotel.co.jp/>  
(最寄駅)京都市営烏丸線「丸太町」駅3分 京都御所西側

## <参加費：各回>

宿泊（朝夕食付）27,500円・日帰り（宿泊食事なし）21,000円

※ 日帰り参加で夕食をご希望の方につきましては、別途3,800円にて承ります。

※ 事前振込み制：お申込受付後に請求書を発行・郵送いたします。

※ キャンセル料：開催日4日前より参加費の50%、開催日当日は参加費全額のキャンセル料が発生します。

※ 会場の都合により日程が変更になる場合がございます。

<お申込> 下記の必要事項をご記入の上、FAX・TEL・メールのいずれかでお申込ください。

お名前		7月：宿泊 or 日帰り（夕食希望の方は印→□） 10月：宿泊 or 日帰り（夕食希望の方は印→□）
お客様番号	（お持ちの方）	1月：宿泊 or 日帰り（夕食希望の方は印→□） 3月：宿泊 or 日帰り（夕食希望の方は印→□）
TEL		※ご参加希望月・形態に○印をご記入ください。
E-mail		
請求書お宛名		
請求書ご送付先		

<お申込・お問合せ先>株式会社あえるば

TEL：0465-44-4750 FAX：0465-44-4751 E-mail：info@aeruba.co.jp